

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在オーストラリア大使館

記入日 2012年12月20日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：

- (1) 豪州建設工事完工高（速報値）（2012年9月四半期：12年11月28日公表）
（資料英題：Construction Work Done, Australia, Preliminary, Sep 2012）
URL：<http://www.abs.gov.au/ausstats/abs@.nsf/mf/8755.0>
- (2) 豪州土木工事完工高（2012年6月四半期：12年10月3日公表）
（資料英題：Engineering Construction Activity, Australia, Jun 2012）
URL：<http://www.abs.gov.au/ausstats/abs@.nsf/mf/8762.0>
- (3) 豪州建築工事完工高（2012年6月四半期：12年10月17日公表）
（資料英題：Building Activity, Australia, Jun 2012）
URL：<http://www.abs.gov.au/ausstats/abs@.nsf/mf/8752.0>

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向（改正等がなければ記入不要）

※建設業許可は各州政府の権限で、連邦政府には許可制度は存在しない。入札契約制度についても各州政府の権限であるが、連邦政府が設置したインフラストラクチャー・オーストラリアにおいて、PPPの全国的なガイドラインが策定されている。

■インフラストラクチャー・オーストラリア

URL：<http://www.infrastructureaustralia.gov.au/>

■PPP政策及びガイドライン（2008年11月）

URL：http://www.infrastructureaustralia.gov.au/public_private/

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	North West Link enters new phase	2012/12/4 Northern District Times	ありなし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

・大手建設企業は、①Lend Lease Group（国内シェア 3.6%）、②Leighton Holdings Limited（同 3.2%）が 2 大勢力で、次いで③Downer EDI Limited（同 2.4%）となっている（出典：IBISWorld Industry Report E Construction, 2012.11）。

・主に欧州系建設会社が、豪州企業への資本参加・子会社化の形で豪州市場に参入しており、大手建設企業の多くが外資系となっているが、現地の人的資源・商慣習等を尊重しており、現地の反発は少ない。

（主要大手企業の売上高、主要プロジェクト）

	2011/12 総売上高	主要プロジェクト
①Lend Lease Group	118 億豪ドル	パシフィック・ハイウェイ
②Leighton Holdings Limited	104 億豪ドル	ゴールドコースト LRT
③Downer EDI Limited	79 億豪ドル	BMA 炭坑プラント（QLD 州）

・高速鉄道プロジェクト（区間：ブリスベン～メルボルン（約 1,700km））

2011 年 8 月に第 1 次実現可能性調査（F S）の報告書が公表。総建設コストは、610 億～1080 億豪ドル（約 5.2～9.2 兆円）が見込まれており、引き続き、2011 年 12 月から第 2 次（最終）F S 調査が実施中（公表時期未定（2013 年第 1 四半期見込み））。

・NSW 州のシドニー地下鉄北西線の延伸計画（North West Rail Link）

NSW 州交通省が 2012 年 6 月、シドニー地下鉄北西線の延伸計画を公表。全長 15.5km のトンネル工事、新駅 8 駅の建設等で構成される 23km の延伸工事であり、総事業費は最大 85 億豪ドル（約 7,000 億円）が見込まれている。事業を 3 分割（トンネル部分、陸上部分、車両・運行システム部分）に分けてそれぞれ入札を実施予定。（なお、トンネル部分については、既に入札手続きが開始されている。）

<http://northwestrail.com.au/>